



お知らせ

インターナショナルクラブ

『福井県への避難者支援情報サイト』オープン

インターナショナルクラブでは、今回の大震災の被災者支援として、福井県やNPO団体、有志の県民のみなさまと広く連携するために、上記のサイトをオープンしました。

ぜひこのホームページにお立ち寄りいただき、支援の輪を広げましょう。

【福井県への避難者向け】

住宅に対する情報
支援物資の情報と掲示板
生活資金等の支援に関する情報 等

【支援者・団体向け】

住宅提供申込み情報
支援金（見舞金）振込先情報
チャリティイベントの情報
物資を提供したい方への掲示板 等

【お問い合わせ】

ホームページ：<http://www.international-club.org/>

派遣報告

〔支援の輪〕

国際青年友好協会 谷口雅弘

ゴールデンウィーク期間中7泊8日の日程で被災地支援ボランティアに参加しました。

私が携わったのは、石巻市の小学校体育館にある避難所の運営支援。避難している方々と一緒に寝泊りしながら、皆さんの要望をお聞きしたり、自衛隊や関係機関との間のコーディネートを行ったりする業務です。

体育館には、一人暮らし高齢者の方や幼児と一緒にのお母さんなど様々な境遇の方が100名近く避難しておられました。

こうした方々のもとに、全国各地から毎日のように支援物資が届けられています。今では交通網も復旧し遠方からの物資も確実に避難所に届けられます。

また、励ましのメッセージもたくさん寄せられており、壁一面に張り出されていました。

一週間という短い間でしたが避難している方々とともに生活する中で、こうした支援の輪の有難さ、大切さを痛感しました。

震災から何か月も経つと、ボランティアも少しずつ少なくなってくると言われていますが、まだまだ多くの方が支援を必要としています。学業や仕事などで現地でのボランティアに参加できない方もいらっしゃいますが、福井で生活しながらできる支援もたくさんあります。

今後も息の長い支援活動を続けていけたらと強く感じました。

詳しくはブログをご覧ください ↓

<http://blog.taniguchimasahiro.com>



派遣報告

〔被災地での心のケアに携わって〕

福井県青年国際交流機構(IYEO)小林仁志

私は日頃から心のケアに携わる活動をしていますが、この度、東日本大震災で被害を受けた福島県で被災者への心のケアに携わってきました。

自分や自分の大切な人の命に関わる非常に強い震災ショックを受けた方々は心にも身体にも様々な不調をきたしやすくなっています。

それでも人はそれを乗り越えられる素晴らしい力を有しているのですが、その乗り越えられる力をよりスムーズに発揮してもらえよう支え・援助するのが心のケアです。また乗り越えられる力を発揮できずに心の病を抱えてしまった方には適切な治療を提供するよう医療機関に繋ぐことも心のケアの1つです。

私は被災地でこのような心のケアをしてきましたが、現地では環境面の復旧は少しずつですが着実に進展しています。しかし一方で心のケアはこれからと感じました。

また現地で必死に被災者を支えている支援者、例えば行政機関の職員、警察、消防、自衛隊、ボランティア等々への心のケアも大切だと感じました。彼らも被災者ですが自らの使命感から弱音を吐けず頑張っています。私もまた現地で支援者の心のケアにも携わることになっています。

福井県IYEOは海外青年と福井県青年とのふれあい・交流をお手伝いする活動をしています。心のケアもふれあいのお手伝いも誰かが誰かを支えるという点で共通するところが多いです。福井県IYEOの活動を活かして被災者・支援者の心のケアに取り組みたいと思います。

〔福井県IYEOに関するお問い合わせ〕

E-mail: hiro90311@yahoo.co.jp

26号 2011年6月・7月

【発行】福井県青年団体連絡協議会(青団連)

ブログ：<http://fukuseinen.mitellog.jp/seinen/>

メール：fukuseinen@yahoo.co.jp